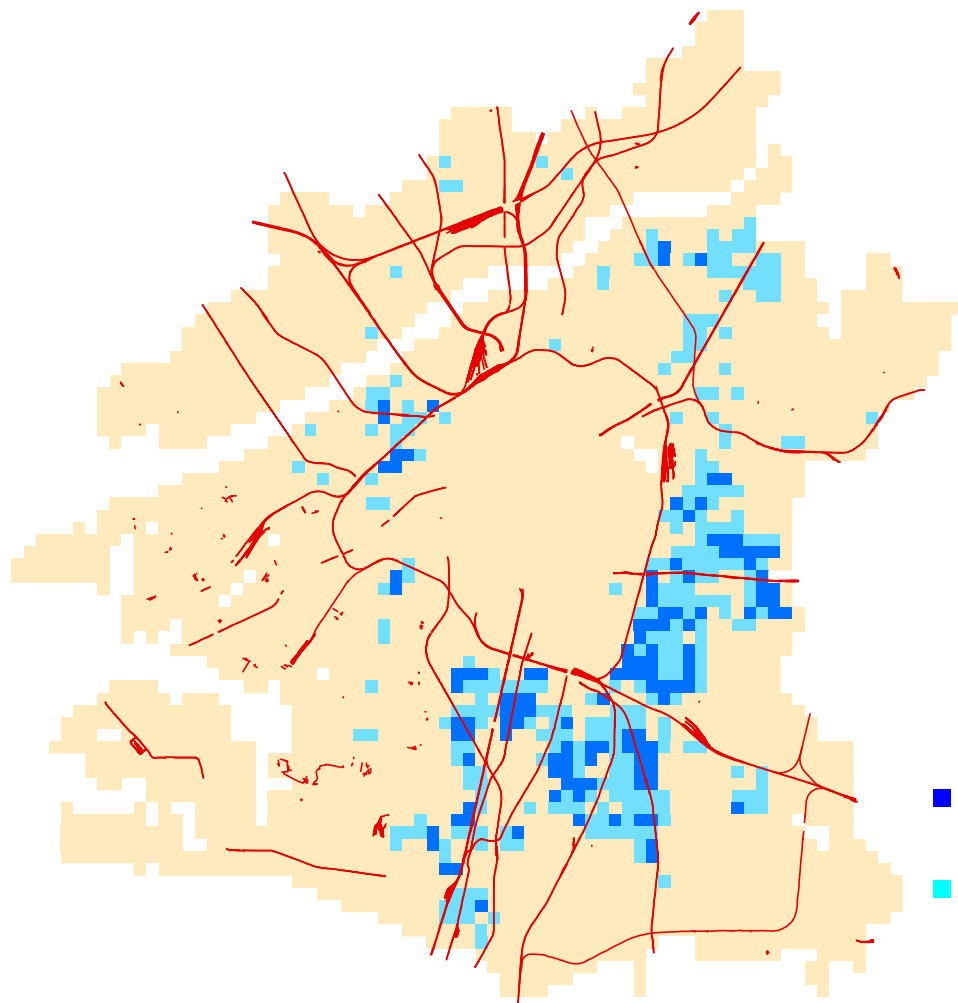


1-2 大阪市の密集住宅市街地の現状

市内には、老朽化した木造住宅がなお多く存在しており、それらの多くがJR大阪環状線外周部の戦災を免れた地区を中心に分布し、防災性や住環境面で様々な課題を抱えた密集住宅市街地を形成している。



老朽木造住宅の分布



- 戦前長屋建住宅+木造共同住宅の床面積10,000㎡以上のメッシュ
- 戦前長屋建住宅+木造共同住宅の床面積5,000㎡～10,000㎡未満のメッシュ

資料：大阪市建物床面積調査(平成13年)